

■ 診察券自動発行システムの新年号対応について

2019年4月4日

1. 改元に伴う診察券自動発行システムの対応について

2019年5月の改元にあたって、新年号に対応する方法をお知らせいたします。

以降の手順に従い、設定の追加をお願いいたします。

以降の設定変更は2019年5月1日以前に行っても問題ありません。

[新年号対応が必要な条件]

1. 対象システム：HOPE/SX-JまたはHOPE SX-R
2. 以下のいずれかの設定を使用している場合
 - ・ 生年月日（和暦年号）
 - ・ 患者登録日（和暦年号）
 - ・ 発行日（和暦年号）

2. 前提条件

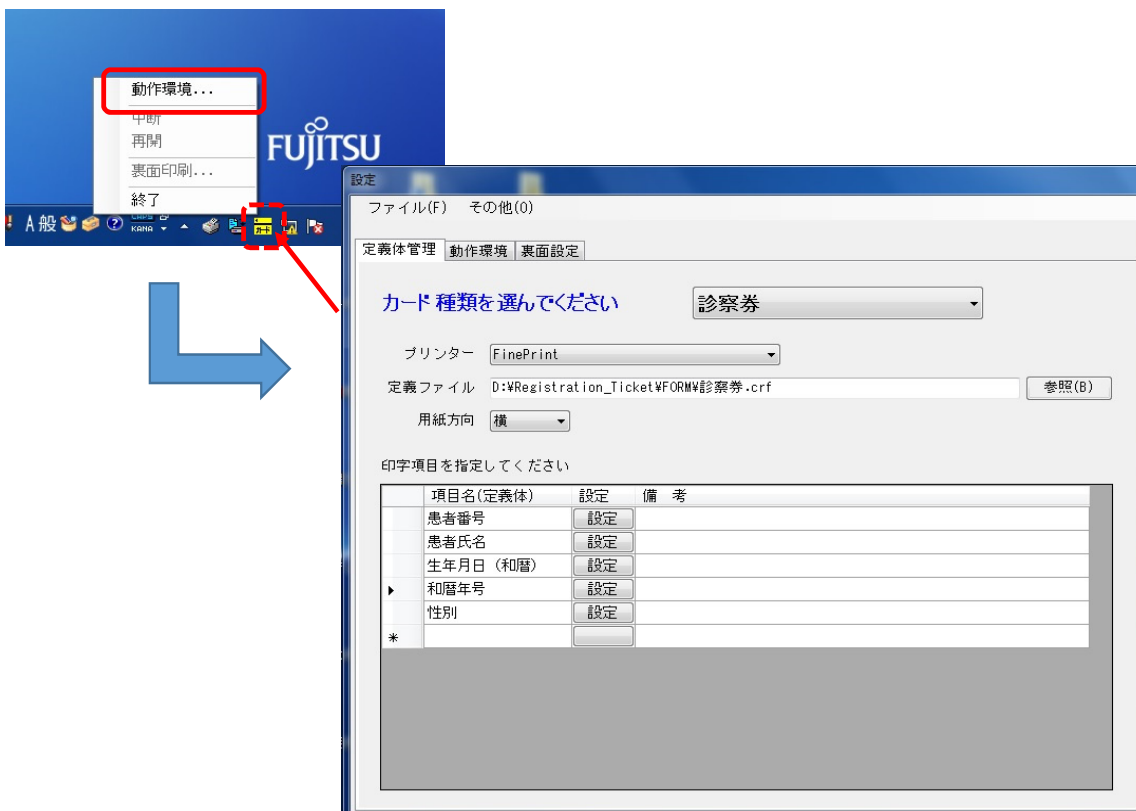
以降の対応方法を実施するためには事前に医事システムで新年号対応のプログラム交換が適用され、新年号がユーザテーブルに設定されている必要があります。

- ・ HOPE/SX-J V14L41 2019/1/30 新元号対応プログラム
- ・ HOPE SX-R V1/V2/V12 L35 2019/1/30 新元号対応プログラム

3. 診察券自動発行システムの対応方法

※画像はSX-Rです

1. 画面右下の「カード」という黄色のアイコンを右クリックし、[動作環境]を選択し設定画面を開きます。



2. 年号の設定がないか[設定]ボタンを押下して確認します。
 (以下の例の場合、“和暦年号”の行)

設定

ファイル(F) その他(O)

定義体管理 | 動作環境 | 裏面設定

カード種類を選んでください 診察券

プリンター FinePrint

定義ファイル D:\Registration_Ticket\FORM\診察券.crf 参照(B)

用紙方向 横

印字項目を指定してください

項目名(定義体)	設定	備考
患者番号	設定	
患者氏名	設定	
生年月日(和暦)	設定	
▶ 和暦年号	設定	
性別	設定	
*	設定	

3. 「表示値を入力してください」画面が表示されます。

表示値を入力してください

ここが生年月日(和暦年号)、患者登録日(和暦年号)、発行日(和暦年号)のいずれかの場合、すでに年号が設定されているはず

OK(O) キャンセル(C)

「和暦年号」の設定

データ項目名	条件(値)	条件	表示値	編集形式
生年月日(和暦年号)		と等しい	▼ 明治	
生年月日(和暦年号)		と等しい	▼ 大正	
生年月日(和暦年号)		と等しい	▼ 昭和	
生年月日(和暦年号)		と等しい	▼ 平成	
▶*				

<編集形式の指定方法>

フォーマット文字列は、[]で囲みます。
 “[または]”をそのまま出力したい場合は、“[[または]]”としてください。
 “@”: 文字をそのまま出力します
 “#”: ゼロの時、文字を出力しません
 “ ”: ゼロの時、空白文字を出力します
 “ ”: 文字を空白に置き換えます
 “^”: 文字を出力しません

例 “11.2.3”生まれ ⇒ [#@].[#@].[#@]生まれ
 “11.02.03”生まれ ⇒ [#@].[#@].[#@]生まれ
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [<#####]
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [_#####]

4. 設定が入力されていない未入力行で“データ項目名”は1行上と同じ項目を選択します。
 (下の例では“生年月日 (和暦年号) ”)

表示値を入力してください

OK(Q) キャンセル(Q)

「和暦年号」の設定

データ項目名	条件(値)	条件	表示値	編集形式
生年月日(和暦年号)	1	と等しい	明治	
生年月日(和暦年号)	2	と等しい	大正	
生年月日(和暦年号)	3	と等しい	昭和	
生年月日(和暦年号)	4	と等しい	平成	
生年月日(和暦年号)				

カード種類
 * 医療機関番号
 患者番号
 氏名フリガナ
 性別
 生年月日(西暦)
生年月日(和暦年号)
 生年月日(和暦)
 カルテ番号
 発行日
 郵便番号
 電話番号
 患者住所
 患者氏名
 患者住所
 画像パス
 患者登録日(西暦)
 患者登録日(和暦年号)
 患者登録日(和暦)
 保険名称
 発行日(和暦年号)
 発行日(和暦)
 サブレス患者番号
 予備

編集形式の指定方法>

フォーマット文字列は、[]で囲みます。
 ["または"]をそのまま出力したい場合は、“[[”または“]]”としてください。

“@”: 文字をそのまま出力します
 “#”: ゼロの時、文字を出力しません
 “.”: ゼロの時、空白文字を出力します
 “ ”: 文字を空白に置き換えます
 “^”: 文字を出力しません

例) “11.2.3”生まれ ⇒ [#@].[#@].[#@]生まれ
 “11.02.03”生まれ ⇒ [e@].[e@].[e@]生まれ
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [<e@e@e@e@]
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [_e@e@e@e@]

5. “条件(値)”列に“5” (半角数字) と入力します。

表示値を入力してください

OK(Q) キャンセル(Q)

「和暦年号」の設定

データ項目名	条件(値)	条件	表示値	編集形式
生年月日(和暦年号)	1	と等しい	明治	
生年月日(和暦年号)	2	と等しい	大正	
生年月日(和暦年号)	3	と等しい	昭和	
生年月日(和暦年号)	4	と等しい	平成	
生年月日(和暦年号)	5			

カード種類
 * 医療機関番号
 患者番号
 氏名フリガナ
 性別
 生年月日(西暦)
 生年月日(和暦年号)
 生年月日(和暦)
 カルテ番号
 発行日
 郵便番号
 電話番号
 患者住所
 患者氏名
 患者住所
 画像パス
 患者登録日(西暦)
 患者登録日(和暦年号)
 患者登録日(和暦)
 保険名称
 発行日(和暦年号)
 発行日(和暦)
 サブレス患者番号
 予備

<編集形式の指定方法>

フォーマット文字列は、[]で囲みます。
 ["または"]をそのまま出力したい場合は、“[[”または“]]”としてください。

“@”: 文字をそのまま出力します
 “#”: ゼロの時、文字を出力しません
 “.”: ゼロの時、空白文字を出力します
 “ ”: 文字を空白に置き換えます
 “^”: 文字を出力しません

例) “11.2.3”生まれ ⇒ [#@].[#@].[#@]生まれ
 “11.02.03”生まれ ⇒ [e@].[e@].[e@]生まれ
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [<e@e@e@e@]
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [_e@e@e@e@]

6. “条件”列は“と等しい”を選択します。

表示値を入力してください

OK(O) キャンセル(C)

「和暦年号」の設定

データ項目名	条件(値)	条件	表示値	編集形式
生年月日(和暦年号)	1	と等しい	明治	
生年月日(和暦年号)	2	と等しい	大正	
生年月日(和暦年号)	3	と等しい	昭和	
生年月日(和暦年号)	4	と等しい	平成	
生年月日(和暦年号)	5	と等しい		

<編集形式の指定方法>

フォーマット文字列は、[]で囲みます。
 ["または"]をそのまま出力したい場合は、“[[“または”]]”としてください。
 “@”: 文字をそのまま出力します
 “#”: ゼロの時、文字を出力しません
 “.”: ゼロの時、空白文字を出力します
 “ ”: 文字を空白に置き換えます
 “^”: 文字を出力しません

例) “11.2.3”生まれ ⇒ [#@].[#@].[#@]生まれ
 “11.02.03”生まれ ⇒ [@@].[@@].[@@]生まれ
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [^@#####]
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [_#####]

7. “表示値”列に新年号「令和」と入力します。

アルファベットを設定している場合は「R」と入力して下さい。

表示値を入力してください

OK(O) キャンセル(C)

「和暦年号」の設定

データ項目名	条件(値)	条件	表示値	編集形式
生年月日(和暦年号)	1	と等しい	明治	
生年月日(和暦年号)	2	と等しい	大正	
生年月日(和暦年号)	3	と等しい	昭和	
生年月日(和暦年号)	4	と等しい	平成	
生年月日(和暦年号)	5	と等しい	令和	

<編集形式の指定方法>

フォーマット文字列は、[]で囲みます。
 ["または"]をそのまま出力したい場合は、“[[“または”]]”としてください。
 “@”: 文字をそのまま出力します
 “#”: ゼロの時、文字を出力しません
 “.”: ゼロの時、空白文字を出力します
 “ ”: 文字を空白に置き換えます
 “^”: 文字を出力しません

例) “11.2.3”生まれ ⇒ [#@].[#@].[#@]生まれ
 “11.02.03”生まれ ⇒ [@@].[@@].[@@]生まれ
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [^@#####]
 “*福井県福井市”を“福井県福井市” ⇒ [_#####]

8. 入力が終わったら、[OK]ボタンを押下します。

表示値を入力してください

OK(O) キャンセル(C)

「和暦年号」の設定

データ項目名	条件(値)	条件	表示値	編集形式
生年月日(和暦年号)	1	と等しい	明治	
生年月日(和暦年号)	2	と等しい	大正	
生年月日(和暦年号)	3	と等しい	昭和	
生年月日(和暦年号)	4	と等しい	平成	
生年月日(和暦年号)	5	と等しい	令和	
▶▶				

<編集形式の指定方法>

フォーマット文字列は、[]で囲みます。
"[または]"をそのまま出力したい場合は、"[["または"]]"としてください。
"@" : 文字をそのまま出力します
"##" : ゼロの時、文字を出力しません
"##" : ゼロの時、空白文字を出力します
" " : 文字を空白に置き換えます
"<" : 文字を出力しません

例) "11.2.3"生まれ ⇒ [#].[#].[#]生まれ
"11.02.03"生まれ ⇒ [@@].[@@].[@@]生まれ
" *福井県福井市"を"福井県福井市" ⇒ [<@#####]
" *福井県福井市"を" 福井県福井市" ⇒ [_#####]

他にも和暦年号を印字している箇所があれば、同様の手順で新しい年号の設定を追加して下さい。

9. すべての設定が終わったら、メニューで[ファイル]-[保存して終了]を選択します。

設定

ファイル(F) | その他(O)

上書き保存(S)

保存して終了(E)

終了(X)

カード種類を選んでください

診察券

プリンター FinePrint

定義ファイル D:\Registration_Ticket\FORM\診察券.crf 参照(B)

用紙方向 横

印字項目を指定してください

項目名(定義体)	設定	備考
患者番号	設定	
患者氏名	設定	
生年月日(和暦)	設定	
▶ 和暦年号	設定	
性別	設定	
*		

4. 動作確認

動作確認用のテストデータをダウンロードします。

https://www.esm.co.jp/service/medical_package/card_testdata.zip

ダウンロードしたファイルを解凍すると以下の2つのファイルがあります。

12345678902019043000000001.dat 平成印字用

12345678902019050100000001.dat 令和印字用

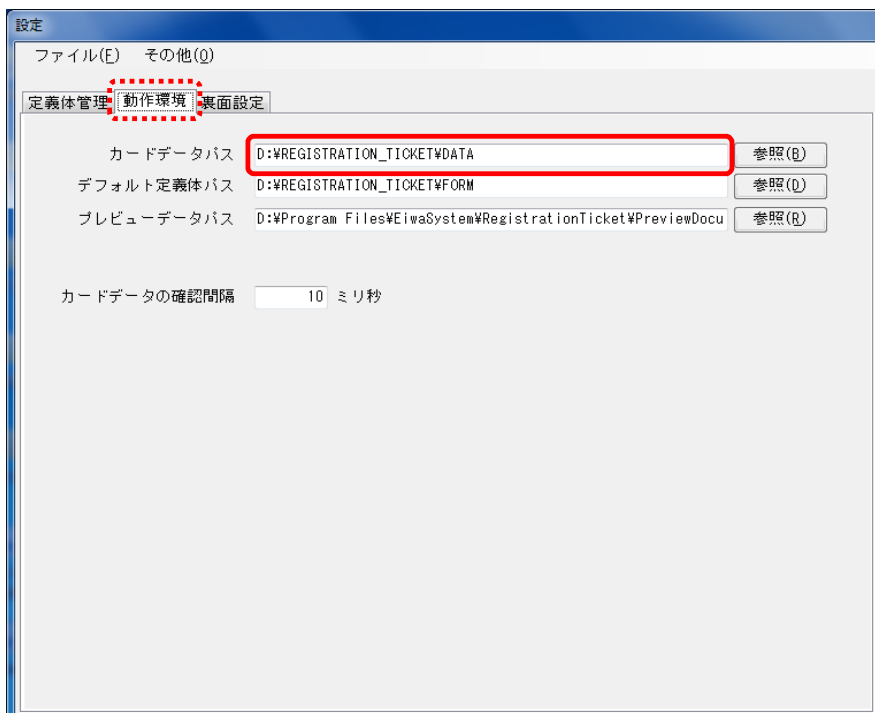
医事システムを起動後、上記のファイルを以下のフォルダに1つずつコピーして下さい。
ファイルが以下のフォルダにコピーされると自動的に印刷を開始します。

D:¥Registration_Ticket¥DATA

以下の通りの動作になることを確認して下さい

- ①平成印字用ファイルをコピーしたとき、診察券の生年月日に「平成31年4月30日」と印字されること
- ②令和印字用ファイルをコピーしたとき、診察券の生年月日に「令和1年5月1日」と印字されること

D:¥Registration_Ticket¥DATAがない場合は、以下の画面から“カードデータパス”を確認し、上記のファイルをそのパスにコピーしてください。



以上